

フィルムコンデンサ AC用途の高耐電圧 MKP タイプのラインアップ拡大

2017年8月31日

TDK株式会社（社長：石黒 成直）は、高脈動電流 AC 電圧での利用に最適化された、EPCOS ブランドの高耐電圧 MKP フィルムコンデンサの B3275*シリーズを発表します。定格電圧は 250 V_{RMS}、275 V_{RMS}、310 V_{RMS} に対応し、静電容量範囲は 1 μF～70 μF です。本製品の優れた特徴は、非常に優れた堅牢性です。本コンデンサは、温度 60 °C、相対湿度 95%、一定の定格電圧という条件下で 1,000 時間動作させた THB 試験（高温高湿バイアス試験）に合格しています。

MKP フィルムコンデンサの B3275*シリーズは、最高 105 °C の動作温度用に設計されています。本製品のケースとエポキシ樹脂は、UL 94 V-0 に準拠しています。リード間隔は静電容量・電圧クラス別に 27.5、37.5、または 52.5 mm で、幅の広い二つ（37.5 および 52.5 mm）向けには 4 ピン版が提供されます。本コンデンサは、温度 70 °C、定格電圧の 90% で最低 60,000 時間以上の長寿命を特長とします。

EPCOS MKP フィルムコンデンサの新シリーズの主要用途は、周波数変換器の出力フィルタ、無停電電源装置、可変速ドライブです。

主な用途

- 変換器の出力フィルタ
- 無停電電源装置
- 制御ドライブ

主な特長と利点

- 温度 60 °C、相対湿度 95%、一定の定格電圧下で 1,000 時間動作させた THB 試験で検証された非常に優れた堅牢性
- 温度 70 °C、定格電圧の 90% で 60,000 時間稼働という長い耐用時間を実現

TDK 株式会社について

TDK 株式会社（本社：東京）は、各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。

主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、センサおよびセンサシステム、電源です。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。さらに、HDD ヘッドやマグネットなどの磁気応用製品、そしてエナジーデバイスやフラッシュメモリ応用デバイス等も提供しています。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、現在、情報通信機器、コンシューマー製品、自動車、産業電子機器の分野において、電子部品のリーディングカンパニーを目指しビジネスを展開しています。2017 年 3 月期の売上は約 1 兆 1800 億円で、従業員総数は全世界で約 100,000 人です。

本文および関連する画像は www.epcos.co.jp/pressreleases からダウンロードできます。

製品の詳細情報は www.epcos.co.jp/film_mkp で参照できます。

お問合せは marketing.communications@epcos.com までお送りください。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
大須賀	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6852-7102	pr@jp.tdk.com